

笑顔のたえない町をめざして

おおとう 議会報告

2011

3

平成23年3月

定例会

平成23年3月定例会が3月10日から16日までの7日間の日程で開催されましたので、その審議内容と結果をご報告いたします。

記

- 3月10日 議会本会議（出席者12名、欠席者2名）
（議会の会期の決定、議案の上程、提案理由の説明等）
- 11日 ~ 13日（休会）
- 14日 地域振興常任委員会
（大任町水道事業給水条例の一部を改正する条例等の審査）
- 15日 総務常任委員会
（大任町住民生活に光をそそぐ基金条例の全部を改正する条例の制定等の審査）
- 16日 議会本会議（出席者13名、欠席者1名）
（各常任委員会委員長報告の内容審議と採決等）



議会本会議

10日開会(審議経過)

日程第1

会議録署名議員

の指名

今期定例会の会議録署名議員には、6番議員 松下太君、7番議員 永原高義君を指名。

日程第2

会期の決定

《全員異議なしで、3月10日から3月16日までの7日間とする》ことに決定

日程第3

諸般の報告

●議長報告

(議長 田中良幸)

1. 請願・陳情

請願・陳情については今回ありません。

2. 系統議長会関係

○1月18日

「田川郡議長会」出席

その内容は、平成22年度繰越金等の説明と今後の日程の説明でありました。

○1月20日

「福岡県後期高齢者医療広域連合13選挙区連絡協議会」「福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部運営委員会」出席

今回、議会議員の改選があり、新たに13選挙区より、田川市の伊藤市長と大任町の永原町長が選出されました。

○1月24日

「福岡県町村議会議長・副議長研修会」出席

その内容は、東京大学名誉教授による「地域主権改革とこれからの町村」と、九州大学名誉教授による「政局展望」の講演でありました。

○1月26日

「福岡県介護保険広域連合議会定例会」出席

その内容は、平成22年

度補正予算の承認、条例の制定、平成23年度予算等合わせて10議案について審議し、承認しました。

○2月24日

「福岡県町村議会議長会定期総会」出席

会議開催前に、自治功勞者表彰伝達式が行われ、全国町村議長会と福岡県町村議長会より、私と、岩口巖議員、浦野福男議員、坂本年行議員がそれぞれ授賞しました。会議の内容は、平成22年度の会務報告。平成21年度歳入歳出決算の承認。平成23年度事業計画及び歳入歳出予算(案)を全員異議なく承認し、閉会しました。

以上が、議長報告でありました。

なお、詳細等の資料は事務局に保管しているとのことであった。

●議会運営委員長報告

(委員長 岩口巖)

○去る、3月7日、10時より3月定例議会に向けての議会運営委員会を開催しました。その経過についての報告であった。

会期については、議長の提案どおり3月10日から16日までの7日間とすることで決定しました。

請願・陳情については今回ありません。

次に、今回の提出議案は、議案第1号「大任町住民生活に光をそそぐ基金条例の制定について」から議案第15号「平成23年度大任町水道事業会計予算について」までの15議案であり、それぞれ各常任委員会へ付託することに決定しました。

また、今回、同意案件「大任町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」が2件あり、本日の会議で採決することを決定しました。

以上の報告がなされた。

●田川地区斎場組合 議会議員

(崎野英樹君)

○3月2日、第1回定例会が開催されました。その内容は、平成22年度経過月の出納検査報告。職員給与に関する条例の一部改正。平成22年度補正予算。平成23年度当初予算について慎重審議し、全員異議なく承認しました。

以上の報告がなされた。

●田川郡東部環境衛生施設組合議会議員

(米丸年一君)

○昨年12月28日に新聞紙上等で掲載されました、英彦山病院からの取水問題等が発覚したため、緊急の会議を開き、問題究明のため、地方自治法100条に基づき調査特別委員会を設置しました。当施設は、1996年に建設し、当時から昨年12月まで、冷

却用水代として英彦山病院に、月額約19万円支払っており、また、揚水を組合が2千150万円で整備したとする問題を調査しました。

地方自治法第100条の規定に基づき、証人出頭や資料の提出、現地調査をしていく中で、当時の所長を証人として出頭させ、揚水施設の工事内容や、英彦山病院の揚水施設を、当組合が利用するようになった経緯について説明を求めました。

揚水施設使用料の計算については、添田町の簡易水道の料金表、揚水ポンプの電気代金、稼働時間外での管理費、私有地の借り上げ料等を換算した結果を基に、揚水施設使用貸借協定書を作成したとの事でありました。

また、揚水施設の工事費については、建設予算の中から支出されたとの説明もありました。その後、証人尋問のとりまとめを行う

中、現執行部の永原組合長(大任町長)に出席を求め、「現在までの動向及び今後の取り組みについて」説明を受けました。

本委員会としても、6回に及び委員会での協議の中で、問題点を4点に絞り、「揚水施設工事後の施設の所有権に関するもの」、「水利権の問題」、「給水管等敷設地の地権者との調整」、「揚水使用料について」。以上4点を是正するよう求め、今後執行部が、英彦山病院との間で、十分な最善策を協議することを要求し、調査特別委員会を解散しました。

以上の報告がなされた。

日程第4〜第18

議案の一括上程

(町長提出議案の説明 と質疑及び各常任 委員会付託)

(豆知識)

↓常任委員会付託とは、議長が、提出された議案について詳細に審査する必要があると認めた場合に、議案の内容により、それぞれの常任委員会に付託して詳細に議案を審査させることです。

(総務常任委員会に付託する議案等)

- ・議案第1号 大任町住民生活に光をそそぐ基金条例の制定について
- ・議案第2号 大任町職員の育児休業等に関する条例の全部を改正する条例について
- ・議案第3号 大任町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ・議案第4号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償

(地域振興常任委員会に付託する議案等)

- ・議案第5号 大任町水道事業給水条例の一部を改正する条例について
- ・議案第6号 町道路線の認定について
- ・議案第8号 平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
- ・議案第9号 平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について
- ・議案第10号 平成22年度大任町後期

高齢者医療特別会計補正
予算について

・議案第12号

平成23年度大任町住宅
新築資金等貸付事業特別
会計予算について

・議案第13号

平成23年度大任町国民
健康保険事業特別会計予
算について

・議案第14号

平成23年度後期高齢者
医療特別会計予算について

・議案第15号

平成23年度大任町水道
事業会計予算について

(常任委員会に付託せ
ず即決した議案)

日程第19

・同意第1号

大任町固定資産評価審
査委員会委員の選任につき
同意を求めることについて
内容は、平成23年3月31
日で任期満了となります、
坂木敏雄氏を再任しようと

するものであります。

《質疑、採決の結果、満場一
致で適任と決定》

日程第20

・同意第2号

大任町固定資産評価審
査委員会委員の選任につき
同意を求めることについて
内容は、平成23年3月31
日で任期満了となります、
三好保典氏を再任しようと
するものであります。

《質疑、採決の結果、満場一
致で適任と決定》

以上で本日の日程をすべて
終了し、散会しました。



地域振興常任委員会 14日開会(審査経過)



地域振興常任委員会

- 委員長
崎野 英樹
- 副委員長
次谷 國勝
- 委員
永原 義孝
- 委員
永原 高文
- 委員
米丸 年一
- 委員
丹村 咲男
- (欠席委員)
浦野 福男

審査内容

・議案第5号

大任町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

内容は、従前の水道使用者と新規の水道使用者との間の水道料金負担の均衡を図るため、新規の水道使用者等に対し、加入金制度を導入しようとするものであります。

質疑&回答

●丹村委員

新規加入者に対しての金額ですか。

●水道課長

現在、皆さんは、本管から家の方に給水メーターを付けていますが、今度、新たに新築をして本管から引き出し、メーターを付けるときに加入金を徴収することになります。

●丹村委員

今まで付けている人は、みんな払ってきたのですか。

●水道課長

今までは、水道事業の中に、加入金というのはありませんでしたが、近隣市町村の動向を見ると、今から先の施設投資について、加入金が必要だということなので、今回、制度の導入をしました。

●丹村委員

今までの人は、払わなくて良いのですか。新規加入者の方から不平は出ないですか。

●水道課長

他の市町村は加入金を取っています。今までは、税金をつぎ込んで、いろんな工事を、設備投資の中でできてきているので、要りません。

●永原高文委員

今まで、13ミリが水の出が悪いときは、それを変更するときは、加入金はどうなりますか。

●水道課長

差額分を納入すると付けられます。

●次谷委員

新規に本管から引く場合に加入金が必要で、補修するときには町が負担するのですか。

●水道課長

メーターを付けるまでを個人負担、それからは町が管理します。

(採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第6号

町道路線の認定について
内容は、国道取り付け道路新設及び町営住宅内道路新設に伴い、沼本国道線外2件の路線の認定をしようとするものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第8号

平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
内容は、国民健康保険

事業特別会計補正予算を歳入歳出予算それぞれ7千8百6万8千円追加し、予算の総額をそれぞれ9億7千6百43万4千円とするものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、

満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第9号

平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について
内容は、老人保健特別会計補正予算を歳入歳出予算それぞれ、2百65万6千円を減額し、予算の総額を、それぞれ3百40万8千円とするものであります。

質疑&回答

●丹村委員

22年度で終了し、340万8千円は一般会計に繰り入れるということは、特別会計になっているけど、返還しなくていいのですか。

●住民2課長

一般会計に繰り入れるだけです。

(質疑・討論、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第10号

平成22年度大任町後期高齢者医療特別会計補正予算について

内容は、後期高齢者医療特別会計補正予算の総額を歳入歳出それぞれ4百76万円1千円を追加し、予算の総額を、それぞれ7千4百66万3千円とするものであります
(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第12号

平成23年度大任町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

内容は、住宅新築資金等貸付事業特別会計予算の総額を歳入歳出それぞれ8百24万1千円とするものであります。

質疑と回答

●米丸委員

住宅新築資金の借入金の回収状況で、訴訟とかしていますか。

●改革推進対策課長

去年2件しました。家とか土地等を抵当に入れて競売にかけたのが、1件ありました。

●次谷委員

競売とかしなくても払う方法は無いんですか。

●改革推進対策課長

一応話はしますが、本人から払えないから掛けてくださいと言われます。

●永原高文委員

競売にかけて、本人は、そこに住まれるのですか。

●改革推進対策課長

裁判所が競売に掛ける日を決め、その物件を落とした人が、落とされた人と家賃で貸すとか言う話も可能です。

●丹村委員

住宅新築資金の問題は、各町村、頭を抱えていると思います。町長、これを廃止の状態に陳情するようなことはできませんか。

●永原町長

それはできません。当然、貸付事業ですから、今まで、

きちんと払っている人もおります。払わない人に、払わなくて良いということはできません。起債がやっと終わり、今から回収したものは、一般会計に組み入れします。

●丹村委員

訴訟費用や人件費もかなりかかり、その方が多いのではないですか。

●改革推進対策課長

ケース・バイ・ケースです。

●次谷委員

毎年、この問題が出ていますが、競売に掛けたときは、家の価値とかあるのですか。大任町内でも、競売に掛けられたという人も多くいるのですか。

●改革推進対策課長

例えば、役場が掛けなくても、他の銀行やローン会社も、他の銀行やローン会社が掛けてきますので、うちが第1だったら、うちに先ず入ってくるような状態もあります。

(採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第13号

平成23年度大任町国民健康保険事業特別会計予算について

内容は、国民健康保険事業特別会計予算の総額を歳入歳出それぞれ、8億7千3百44万7千円とするものであります。

質疑と回答

●丹村委員

財源のその他で2億いくらとありますが、その他はどこからの分ですか。

●住民2課長

特定財源のその他とありますのは、支払基金からの繰入金です。

(討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第14号

平成23年度後期高齢者医療特別会計予算について

内容は、後期高齢者医療特別会計予算の総額を歳入歳出それぞれ、

6千4百36万6千円とするものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第15号

平成23年度大任町水道事業会計予算について

内容は、給水戸数2千4百80戸、年間総給水量67万7百2立方メートル、1日平均給水量1千8百37立方メートルとし、収益的収入及び支出の予定額を8千5百81万3千円とするものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

以上で付託された議案は終了した。

「所管事務、諸般の報告等」

※住民第1課長から、平成23年4月から、乳幼児を対

象としたヒブワクチンと肺炎球菌ワクチンの予防接種の実施を計画していましたが、3月に入ってから、全国で接種後に死亡の事故が5〜6件発生したため、厚生労働省が一時中止することに決定しました。安全が確認されましたら、予防接種を開始します。もう1点は、3月31日をもって西鉄バスの運行廃止に伴い、代替措置として4月1日から、マイクロバスを運行することになり、その路線の説明がありました。

※改革推進課長から道の駅の入場者数が2月末で、75万人。売り上げが、4億1千万円。入湯税が476万円。土日・祝日が約6900人。平日が4,043人来られていると報告がありました。

※事業課長から、入札契約の手続きを、一層透明で公正にするため、23年4月1日から対象工事130万以上

の工事の入札は、予定価格を事前に公表することを検討していると報告がありました。

質疑と回答

※路線バス運行について

●永原高文委員

下は伊田駅までですが、上は添田駅までを要望する声が出ていますが、東伊原までですか。それと、バスは停留所だけに停まるのですか。お年寄りの人が手を挙げると乗せたりはしないのですか。

●住民1課長

添田の方に入る計画はしておりません。バス停を設けますので、レインボー号と違い、西鉄バスの代替えということとで検討、計画しておりますので、時間の狂いが出ないよう、ある程度の期間利用して検討することになると思います。

●丹村委員

1日何便運行されますか。

●住民1課長

片道14便を計画しています。西鉄バスと同じ便数です。

●丹村委員

子どもの通学時は多くなるのですか。

●住民1課長

教育課と協議して、午前は、役場口にだいたい8時前後に着けるように、時間調整はしております。夕方は、小学生が15時過ぎ、中学生が16時くらいこの時間に合わせて組み替えしています。

※道の駅の駐車場について

●永原高文委員

農道に駐車している車をよく見ますが、農繁期には、支障を来たしたりするので駐車禁止の立て札を立てるよう要望します。

●次谷國勝委員

前回は聞きましたが、中央線の大型車通行について、何とか規制する方法はないか。

●事業課長

昨年の委員会でもこの質問が出まして回答したと思いますが、規制をかけると、すべての大型車が通行できなくなります。地元の方や、道の駅に来ていただく観光バス等すべてに規制がかかるので、今のところ見合わせています。

●丹村委員

道の駅の大型駐車場は、大型車が入ったときに混雑すると思われるなら、道路の右側に大型専用の駐車場を作った方が、利用者が多くなるのではないですか。検討してください。

●事業課長

担当課長の説明では、場内の大型専用の駐車場が今のところ足りているので、時期がよくなったり、議員さんの心配されるような事態になれば、事業課と道の駅の方と協議しながら検討していきます。

以上を以て、地域振興常任委員会を閉会しました。

総務常任委員会 15日開会(審査経過)



総務常任委員会

- 委員長
松下 太
- 副委員長
毛利 英文
- 委員
岩口 巖
- 委員
山橋 隆雄
- 委員
坂本 年行
- (欠席委員)
永原 高義

審査内容

・議案第1号

大任町住民生活に光をそそぐ基金条例の制定について内容は、地域活性化交付金事業の実施に伴い、大任町住民生活に光をそそぐ基金を設置し、これまで光が十分に当てられてこなかった分野（地方消費者行政、DV対策、自殺予防等の弱者対策・自立支援、知の地域づくり）のうち、知の地域づくりの分野に対する取り組みの強化を図るため、本条例を制定するものであります。

質疑と回答

● 松下委員長

この条例は、25年3月31日限りとありますが、25年に限ったのは何ですか

● 企画財政課長

国が示した基金条例のとおりに制定しました。これは、国の補助金の要綱で23年以降の予算に充て、最終年月が25年3月31日までと決められています。

特別な補正予算で補助金が付きました。

● 坂本委員

地方消費者行政、DV対策、自殺予防とか、そういう弱者の自立支援はどうするのですか。

● 企画財政課長

これは小さな町村で取り組むのは難しいので、県の方の取り組みになります。

大任町は、小中学校の図書の実践を行うようにしています。司書を雇用する賃金の積み立ての基金です。

(討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第2号

大任町職員の育児休業等に関する条例の全部を改正する条例について

内容は、地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、育児休業をした職員の職場復帰後における号給の調整及び育児短時間勤務に関する条項の追加等、本条例の全部を改正するものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第3号

大任町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、地方公務員法の改正に伴い、職員が退職したときは、その月の末日まで支給することとなっているのを、その日まで支給するように改め、また、職員給与からの控除について、法で定められたもの以外についても条例で定め控除できるよう、本条例の一部を改正するものであります。(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第4号

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

内容は、特別職の職員で非常勤のもの報酬に、障害者審査会の項目を追加するものであります。

(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第7号

平成22年度大任町一般会計補正予算について

内容は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億6千50万7千円追加し、歳入歳出予算の総額を46億7千49万5千円とするものであります。(質疑、討論なし、採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定)

・議案第11号

平成23年度大任町一般会計予算について

歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ38億3百24万円と定めるものであります。

質疑と回答

●松下委員長

たばこ税の前年比はどの程度ですか。

●企画財政課長

税率の値上げによって約

300万円の増額です。

●松下委員長

喫煙者が今と同じ量でたばこを買うという前提での計算ですか。

●企画財政課長

値上げした当初1カ月ぐらいは、ちょっと下がりましたが、そのとき禁煙された方も、また吸い出したりして、また売りが伸びているので、この実績になります。

●松下委員長

県支出金の委託金の減額は何ですか。

●企画財政課長

昨年度、国勢調査がありましたが、今年はないのでその分が減額になります。

●坂本委員

社会福祉総務費の2,200万円コミュニティバスの委託料は、路線等は決まっていますか。

●総務課長

始発が、狐塚から島台、西白土、福田を通りまして一部添田に出まして、八女香春線、今現在通っており西鉄ハスの路線に出まして小林

から、大任役場前から下今任まで、各停留所で停まって、下今任を出たら、後はもう伊田駅まで行きます。今度は逆の方向で運行し、1日14便、今現在のバスの便数と時間とだいたい合わせたところで運行するようにしております。

●毛利委員

添田の方はどうなっていますか。

●総務課長

狐塚から伊田駅までを35分ぐらい予定していますが、添田の方へ巡回して回るとさらに時間がかかるとなると、通勤・通学の用をなさなくなるのが1点。もう1点は、交互通行で、伊田から添田までという庄伊田線と八女香春を同じ2系統でするとなると、大分経費がかかります。添田へは福田から小林の方に入るといような路線の設定をしていますので、添田の方へは行かないような計画になっています。

●毛利委員

添田方面に通院や通勤する方が多くいます。日常生活に

は欠かせない交通手段でありますので、是非再検討してください。

●総務課長

見直しが出てくると思いますが、とりあえず4月からこれでスタートしたいと思えます。

●坂本委員

これは無料ですか。

●総務課長

はい、無料です。

●松下委員長

商工費の中で商工会助成金96万5千円とありますが、商工会は、道の駅ができて、いろんな努力をしておりますが、そういうものに対して何か補助はありませんか。

●永原町長

通常の毎年の定期的な助成金と、特別に、例えば町の活性化のために、こういう事業をするときは、その都度申請をして、それが妥当であるなら当然考えられますし、検討する余地はあると思います。

●松下委員長

道路整備費と道路橋梁費

の違いを説明してください。

●企画財政課長

道路整備費とは、主に過疎対策事業を道路整備費で行い、路線名は、継続の中央線と東部縦貫線、道善玉川線、その3線の事業を計上しています。道路橋梁費は、通常の道路維持管理費の経費です。去年は、過疎法が3月末で切れることになっていましたので、当初予算では上げていません。

（採決の結果、満場一致で可決すべきものと決定）

以上で付託された議案審議は終了しました。

「所管事務、

諸般の報告」及び

質疑と回答

※総務課長から東北地方太平洋沖地震の義援金を、9時から17時まで受け付け、物資については、県の方へ紹介しますのでご協力お願いします。もう1点は、4月

1日から、庁内に安全・安心なまちづくり指導員として、警察官のOBの方を配置し、庁舎や道の駅、学校等公共施設の巡回。また、町民や職員等の暴力事件等の相談の受付をおこないます。普段は、役場の中にある前の教育長室で待機しますが、巡回等をする場合が多くなると思います。

※改革推進対策課から、道の駅の報告で、2月末で約70万人の来場があり、売り上げが4億1千万円、うち入湯税476万7,100円が大任町に納入されました。1日の入場者数の平均、土日が6,900人。平日が4,043人。3月は仮決算を行い、その結果により大任町への寄附額が決まると思っています。

※企画財政課長から、4月3日に、しじみの里マラソン大会と花いっぱいフェスティバルがあり、参加者は1,485人。昨年は、1,135人でした。道の駅の

効果もあると思います。

※教育課から小中学校の卒業式、また、入学式の日程と出席のお願い。

※事業課長から、入札制度の改革について、総務課長から説明がありました。担当課から補足説明をします。4月1日から入札のより一層の公正なものにするために、予定価格を事前公表しようとするものです。

方法については、現場説明時に、仕様書の中に今回の工事については、予定価格をいくらですと書面で業者に提示をするように考えています。これにより業者の皆さんも資質の向上等に貢献するものと期待しています。

質疑と回答

※道の駅について

●松下委員長

道の駅の件に提案があります。現在の大任町道の駅に

は、北九州、福岡方面から多くの方々が来ていますが、道の駅は、大任町だけではなく、添田町、赤村、香春町、そして間もなくオープンする糸田町にも多くの方が行かれることと思います。そこで、道の駅関係市町村でサミットの組織づくりをすれば、田川全体での集客が図られるのではないですか。現在1億円トイレを見て新しいお客さんがきています。ポイントカードを作ったり、いろいろなことを考えて集客しないと長続きはしないと思いますが、どうですか。

●改革推進対策課長
支配人、副支配人と温泉については、通行手形を発行しようか等の話し合いは何度かしました。1番気になるのは、一人でも多くのお客を確保するには、それなりの物量が必要です。添田町、赤村は、その地区の生産者しか出せないという問題。それから、手数料は、町長の方から、生産者の所得を考え、添田や赤村より安く、ポイントカードにつ

いても、今のところ無理ですが今後前向きに検討していきます。

●松下委員長

陳列棚についても検討してください。

●改革推進対策課長

お客も、ある程度したら飽きてくると思いますので、イメージを変えるため、店内や商品陳列の見直しの話もしています。

※マラソン大会について

●松下委員長

町内に宿泊施設がないので、遠方の方の宿泊は考えていないですか。

●改革推進対策課長

道の駅に宿泊ということ、は、消防法に關係するので、要望があれば宿泊ではなく一時的に仮眠というようなことで検討しています。

※入札制度について

●松下委員長

田川県土整備事務所は、予定価格の上限と下限は公表していると思うが、同じ形です。

●事業課長

予定価格のみで、制限価格、いわゆる下限の価格は今のところ入っておりません。

●坂本委員

最低制限価格というのは前にあったような気がします。

●事業課長

何年か前にしましたが、業者の皆様の資質向上、見積もりの積算の向上を図るという意味を含めまして、今回は下限額を公表することは控えております。

※バスの運行について

●田中議長

4月1日からのコミュニティバスに乗って伊田駅で降りたお年寄りが、後藤寺に行くのに時間表があれば助かるので調べて検討してください。

●総務課長

伊田からの後藤寺行きが、本数がかなりあると思いますので、調べてみて可能であれば、それも検討したいと思えます。

※光ファイバーについて

●毛利委員

仕事面、情報、買い物などでインターネットを利用して、いる多くの方からの要望で、添田町や田川市は光ファイバーが完備されているので、大任町も来年度の施策に光ファイバーを入れてもらえるよう要望します。

●永原町長

インターネット時代だから、それを利用する人については、必要と思われるが、全然興味のない人もおります。建設費や維持管理に相当な税金を投入するので、財源の裏付けや費用対効果、補助金関係等に十分に把握して、計画を立てながらしていきたいと財政破綻すると思えます。

●松下委員

東日本の方で大震災がありました。去年、英彦山川に大水が出ましたが、大任町も可能性も考えられると思えます。そういうことを想定して災害訓練等をしなくても良い

ですか。町民全員ではなく、代表者の方だけでも良いと思う。

●総務課長

平成19年に、町内の危険箇所、避難場所、避難経路等を明記した防災マップを作成し、全家庭に配布しておりますが、周知されているかの問題があります。訓練等についても、区長さんや消防団員の方に中心になってお願いすると思えます。また、災害基本法に基づいた防災計画の見直しを行い、今回の太平洋沖地震を貴重な教訓として、防災体制計画を整備していきたいと考えています。

●田中議長

阪神淡路大震災のときに、全国の危機管理の冊子を作っているが、何年も経過している。大任の広報紙に、避難場所等や防災無線で流すというようなことを載せ、住民の皆さんに周知徹底したらどうですか。

以上の報告があった。

以上で総務常任委員会を閉会しました。

議会本会議

16日開会(審議経過)

日程第1(第15)

議案の一括上程

(各常任委員長報告、委員長報告に対する質疑・討論・採決)

○地域振興常任委員

長報告

(委員長 崎野英樹)

去る3月10日の本会議において、付託を受けました9議案について3月14日10時から地域振興常任委員会を開催し、慎重審議した結果、原案のとおり全員異議なく可決すべきと決定しました。

○総務常任委員長報告

(委員長 松下 太)

去る、3月10日の議会本会議において付託を受けた6議案について、3月15日10時から総務常任委員会を開催し、慎重審議した結果、原案のとおり全員異議なく可決すべきと決定しました。

質疑・討論・採決

- ・議案第1号 大任町住民生活に光をそとく基金条例の制定について
- ・議案第2号 大任町職員の育児休業等に関する条例の全部を改正する条例について
- ・議案第3号 大任町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- ・議案第4号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- ・議案第5号 大任町水道事業給水条例の一部を改正する条例について
- ・議案第6号 町道路線の認定について
- ・議案第7号 平成22年度大任町一般会計補正予算について
- ・議案第8号 平成22年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
- ・議案第9号 平成22年度大任町老人保健特別会計補正予算について
- ・議案第10号 平成22年度大任町後期高齢者医療特別会計補正予算について
- ・議案第11号 平成23年度大任町一般会計予算について
- ・議案第12号 平成23年度大任町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
- ・議案第13号 平成23年度大任町国民健康保険事業特別会計予算について
- ・議案第14号 平成23年度大任町後期高齢者医療特別会計予算について
- ・議案第15号 平成23年度大任町水道事業会計予算について

《以上議案15件については質疑・討論なし、採決の結果、満場一致で可決》

以上を以つて、平成23年第1回大任町議会定例会を閉会いたしました。

◎なお、今期で勇退される議員3名（岩口蔵議員、永原高義議員、山橋隆雄議員）より挨拶を受けました。

また、最終日の本会議、開会前に、3月11日の東日本大震災で犠牲になられた方々に、謹んで哀悼の意を表し、全員で黙祷を捧げました。又、議会終了後、大任町議会議員一同で一人1万円、計14万円の義援金を送ることを決めました。被災された皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。



議会からのお知らせ



議会では皆様方の生活に直結する予算等が審議されております。多くの方々に議会審議を傍聴して頂ければと思います。

なお、次回の定例会は平成23年6月の予定です。

大任町議会議長 田中良幸

《議会だより編集委員会》

委員長	永原義孝
委員	松下利英
委員	毛利野英
委員	崎野英
委員	次谷勝